



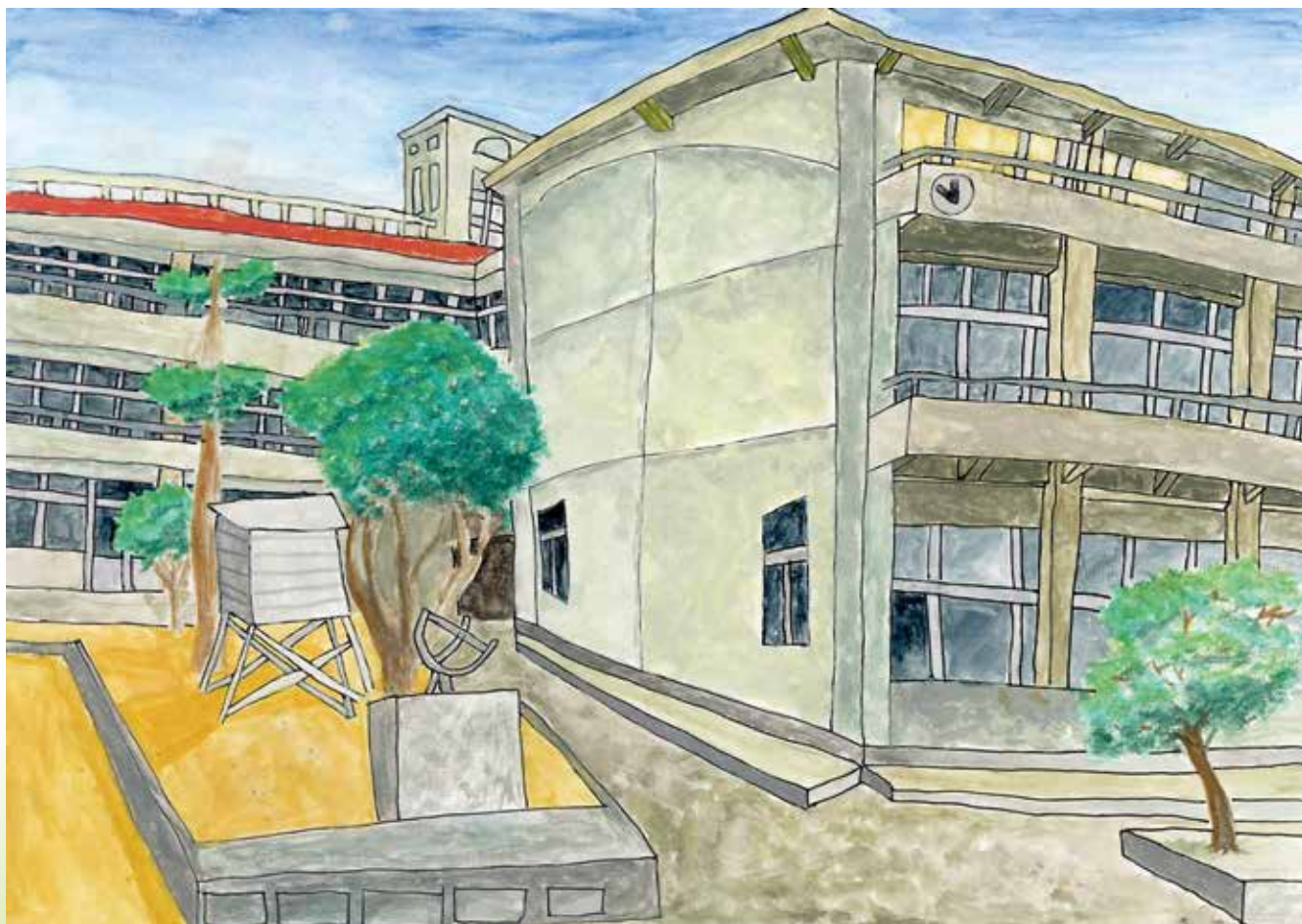
- P2 6月議会概要、賛否一覧
- P3~9 一般質問で町政を問う
- P10 常任委員会報告
- P11 全国町村議会議長・副議長研修会、最近の議会活動
- P12 要望書、編集後記

議会だより

■ 標題は須古小学校6年 力武菜月りまたけなつきさんの作品です

令和5年 **6** 月議会

第**73**号



■ 表紙は有明東小学校6年 本山航輝もとやまこうきさんの作品です。テーマは「大きな校舎」

6月定例議会概要

6月定例議会は、6月5日から12日までの8日間で行いました。

町長から、令和5年度の条例改正や監査委員、農業委員会委員に係る人事案件、補正予算などを含めて44件の議案が提出され、各議案は本会議での審議を経て可決・同意しました。

一般質問は7人が行い、まちづくり、行財政運営、保育所、学童保育、特別支援教育、排水対策、農業遺産、山林の保全と振興などについて執行部の考えを質しました。

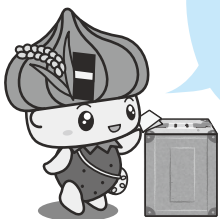
また、4月26日には臨時議会が開催され、条例改正、補正予算、契約案件の8件の議案を承認、可決しました。

賛否一覧

賛成 …… ○ 反対 …… ● 欠席 …… 欠

議案番号	議案	結果	吉岡正博	岸川信義	友田香将雄	重富邦夫	中村秀子	定松弘介	前田弘次郎	溝口誠	大串武次	吉岡英允	草場祥則	井崎好信	内野さよ子	西山清則	溝上良夫
4月臨時会	24	専決処分の承認(白石町税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	25	専決処分の承認(白石町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	26	専決処分の承認(令和4年度農地耕作条件改善事業地沈61号水路整備工事請負契約の変更)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27	専決処分の承認(令和4年度白石町一般会計補正予算(第10号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	専決処分の承認(令和5年度白石町一般会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	令和3年度馬田樋管排水ポンプ設置工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30	公立学校施設整備費国庫負担事業白石町立白石中学校校舎増築工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	令和5年度白石町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6月定例会	32	所得税法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	33	白石町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	34	白石町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	35	白石町道の駅しろいし条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	36	学校施設環境改善交付金事業白石町立白石中学校校舎・体育館改修工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	37	監査委員の選任(稲富健朗氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	38~74	農業委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	令和5年度白石町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長は賛否の意思表示をすることはできません。採決の結果、可否同数となった場合は議長が裁決権を行使します。



令和5年6月議会定例会には、20人の傍聴者にお越しいただきました。皆さんの傍聴をお待ちしています!



●議案第75号一般会計補正予算(第3号)の採決



ともだ かずお
友田 香将雄 議員

問 学童保育のお盆開所や定時延長の検討は

答 30分の定時延長は検討の余地あり
ニーズを把握し検討する

議員 学校内で不測の事態が発生した場合の連絡手段として、インターホンなど連絡手段の整備が出来ないか。

学校教育課長 新設の中学校については、インターホンの増設

を行った。今後再編を計画している小学校については教職員の意見を聞きながら整備を検討する。

議員 学童保育は18時が定時。30分の延長制度を利用されている家庭も多い。30

分の定時延長が必要ではないか。また、お盆時期の開所や土曜日の定時延長についてニーズ把握をしているのか。

保健福祉課長 30分の定時延長は検討の余地あり。お盆時期の開所や土曜日については、支援員の雇用問題など課題はあるがニーズを把握し検討したい。

議員 認定こども園などで子ども達の健全育成を目的とした活動に取り組む際、マイクロバス管理規程に基づけば、貸し出し可能では。

企画財政課長 私立保育園・認定こども園へは運営費を支出しており、その中で各園の事業は対応をしていたきたい。

議員 高齢者のコミユニティタクシー利用促進策として、免許返納者に対する料金の減免を検討できないか。

総合戦略課長 以前より運転免許証の自主返納者は半額に減免している。また、全体的な利用促進策にも取り組んでいるが、今後も支援策を模索していく。

議員 GPSを使った高齢者の見守りシステムに対する補助の検討を。

長寿社会課長 介護保険対象外の方への導入支援については検討の余地があると考える。

議員 国土利用計画には「住宅ゾーンへ都市機能や住居を誘導する」方針がとられているが、誘導策の考え方は。

総合戦略課長 町の国土利用計画など見直しや実効的な計画の策定に向けて検証を重ねていく。

議員 住宅ゾーン内の狭道路は、町が整備のビジョンを示すべきでは。

総合戦略課長 基本は地域の要望や総合計画により整備していくが、今後の計画等には住宅ゾーンの整備という観点も取り入れていきたい。



●あんしん見守りシールの取り組み

※このQRコードを読み込むと「あんしん見守りシール」の説明動画が再生されます





なかむら ひでこ
中村 秀子 議員

問 特別支援教育で大切なことは

答 将来の自立に向けた学習と、障がいへの理解

議員 特別支援教育について次のことを尋ねた。①目標、②現在の状況、③普通学級との交流、④文科省からの支援学級での授業時数を半数以上とする旨の通知に対する対応、⑤卒業後の進路と支援。

主任指導主事 ①障がいを持つ児童生徒の生活や学習上の困難の改善克服を目指し将来の自立に向けた学習を行うこと。また、通常学級との交流を通して障がいへの理解を進めること。

特別支援学級	学級数	生徒数
知的学級	9	24
自閉情緒学級	21	126
病弱学級	4	4
難聴学級	2	2
肢体不自由学級	1	1
計	37	157

②本町全体では右表のとおり。
③通常学級との交流は両者の担任で情報交換し充実した時間となるようにしている。
④心身の発達段階や障がいの特性に応じた指導が必要であり、多くの時間を通常学級で過ごすことは実質的には通級指導と変わらないものであり、不適切である。このため半数以上

長寿社会課長

⑤県立特別支援学校では就業体験を行いながら適切な就労ができるように支援している。

問 独り暮らしの方の死亡後の固定資産税の徴収は

答 相続人調査により相続人を特定し徴収する

議員 固定資産税の税率及び死亡後の税の徴収や窓口での手続きの対応は。また、登記法の改正により登記が義務化されたが現在登記されない物件の状況は。新設された「所有者不明土地・建物の管理制度」を活用し管理不

上の時間を支援学級で学ぶことができる指導体制を整えるようお願いしている。

住民課長

死亡後の様々な手続きは煩雑な面があるので、来庁の際は住民課窓口において各課の担当職員が書類作成等の支援を行いながら、窓口を移動することなく手続きを行ってもらうっており、負担軽減に努めている。

税務課長

固定資産税の税率は1・4%で県内の多くが同じ税率である。現在登記されていない物件は全体の16%であり、今回の改正で10年以内に登記を行う事が義務化された。

総合戦略課長

本町において管理不全となつている物件のほとんどは所有者が明確であり、その管理は所有者もしくは相続財産管理人が行うこととなり、本制度の町による有効活用については、用地買収などの限定的なケースになる。



岸川 信義 議員

議員 使用期間と利
用店舗は。

また、例年大型店
と小型店の売り上げ
の割合は7割対3割
と不均衡であるが、
令和3年と令和4年
の商品券を比較する
と令和4年は小型店
の売り上げ割合が
2・5%上昇してい
る。今年も小型店の
売り上げが上昇する
ようにしては。

問 物価高対応と町内商業発展のため、
商品券発行を行ったらどうか

答 令和5年度も、スマイルしろいし商品券
給付事業を行う

議員 発行の目的は。

総合戦略課長 新型
コロナによる影響や
エネルギーや食品等
の物価高による、町
民の負担軽減を行う。

総合戦略課長 商品

券の財源は、新型コ
ロナ対策地方創生臨
時交付金を充てる。
また、全町民を対象
に、一人当たり4千
円の商品券を給付し、
総額は9千6百万円
になる。

見本



問 本年、大雨が降った場合は、どの様に対応するのか

答 治水対策は町の重要施策であり、防災・減災に努める

議員 線状降水帯や
大雨警報発令時の対
応については。

また、防災では、
早めの準備、早めの
行動が大事である。
これからも白石町が
安全であり続ける施
策は。

議員 本年の内水対
策プロジェクトチ
ームの方針は。

副町長 今年度のチ
ームの編成では、中
長期の対策も考慮し、
若手の職員も編入し
た。取り組み事項は、

- ①事前排水の徹底②
 - 水路の浚渫と整備③
 - ゲート操作省力化の
 - 補助事業④排水ポン
 - プの整備⑤防災監視
 - カメラの設置である。
- また、国や県の関係
機関を加えた、白石
町流域治水対策実務
者会議を計画してい
る。



総務課長 本町では、

災害発生の際、
災害が発生した場合
は、白石町地域防災
計画により対応する。
また、気象庁からの
早期注意情報等の防
災気象情報を基に、
事前排水などの対応
を行っており、その
情報の度合いで、災
害対策連絡室から、
災害対策本部に移行
している。近年は、
気象庁発表の線状降
水帯の予報も、精度
の向上が図られてお
り、今後も防災気象
情報を基に早め早め
の体制づくりと避難
情報の発令を行って
いく。



しげとみ くに お 重富 邦夫 議員

問 本町も農業遺産への登録を目指しては

答 制度に対する調査・研究が必要

議員 日本農業遺産制度の概要は。

農業振興課長 社会

や環境に適応しながら何世代にもわたり継承されてきた独自性のある農林水産業と、密接に関わって育まれた文化、農業

議員 認定によるメリットは。

農業振興課長 地域

固有の農林水産業の価値が認められることで地域の自信と誇りを醸成できる。

議員 本町において

も、ため池を利水に活用するなど地域農業の伝統的な農法があるのでは。

農村整備課長 ため

池やクリークの活用については、先人の努力により現在へ受け継がれてきた。白石町では、限りある水資源の有効活用を継承してきており、農業遺産への登録を検討する一つの材料と考えられる。



●焼米ため池事前放流施設操作開始式

議員 農村景観・動物との共生などの

関わりの調査は。

農村整備課長 本町

の農業は、多種多様な動植物が生息すること成り立っていると認識しているが、調査や検証をおこなった実績はない。

議員 本町も地域行

事など受け継がれてきた理由を確認する意味でも、農業遺産への登録を目指してはどうか。

農業振興課長 制度

に対する調査・研究と気運の高まりが必要であると考ええる。

問 子どもたちへの知的財産の教育は

答 発達段階に応じた教育を充実させていく

議員 ネット社会において、幼少期からモラル教育が重要である。知的財産にかかる教育は。

主任指導主事 知的

財産にかかる教育は、発達段階に応じた指導がおこなわれている。義務教育段階では、主に情報モラルの内容として位置付けられ、多様な教科の中で学びを進めている。情報機器とのかかわりが増えていく中で、発達段階に応じた情報モラル教育を充実させていくことが重要である。



よし おか まさ ひろ
吉岡 正博 議員

問 山が荒れている！保全と振興は

答 広葉樹林化、鳥獣対策は自衛を

議員 山が荒れている。竹が密集し倒れ、猪がかつ歩し道はボコボコ。石が道や水路に落ちて危険。猪は山裾の田畑も荒らしている。

町長は、山林をどの様にすべきと考えるのか。

町長 広葉樹林化を進める。

有害鳥獣対策は、地域の自衛を支援する。

農村整備課長 竹林の活用ではなく、水源涵養と山林保全から放置竹林の解消を進める。



農業振興課長 新たな果樹「璃の果」を取組んでいる。

猪対策は、道からの侵入防止にグレーチングを研究している。

議員 アイデアが林業に限らず必要。アイデア出しのできる職員体質が必要では。
総務課長 改革・改善にチャレンジする組織文化を醸成し、アイデア出しのできる職員体質につなげる。



●竹や石でふさがれた作業道

問 福吉・北明の自由校区は

答 「福富小の児童数が少ないので」は違う

議員 小学校3校の

再編計画案の住民説明会が7回開催され全部出席したが、参加人数が中学校の時に比べ少なく寂しかった。

その中で「通級指導教室を各小学校に」の切実な要望があったが。

主任指導主事 3小

学校に設置できるよう準備を進めている。

議員 福富地域の説明会で「福吉・北明は福富小に通学できるか」の質問に、回答は「自由校区を検討する」だった。

3地域3小学校案は、児童数の適正規模よりも「地域性、地域との結び付き、コミュニティの支援」を重視された。自由校区は、一つの集落から別々の学校に行くもので、集落に一つて一体性が難しく「地域性」重視と相反する。「地域性」を重

視した以上、自由校区は慎重に取り扱い、福吉・北明からは自発的が必要と考えるが。

新しい学校づくり専門監

コミュニティスクールの更なる推進と充実を掲げており「福富小の児童数が少ないので、福吉や北明の子供達に福富小へ行ってもいい」は違うので、町から自由校区を検討するではなく、「地域からの声を踏まえて自由校区について検討していく」ものと変更した。



みぞかみ よしお
溝上 良夫 議員

問 これまでの行財政改革の歩みは

答 事務・事業の再編整理など取り組んだ

議員 これまでの行財政改革の歩みは。

企画財政課長 白石町行財政改革集中改革プランにより、事務・事業の再編整理や人材育成の推進など取り組んできた。

また、平成30年度から令和4年度までを計画期間とした第1次行政経営プランを策定し、新しい行政課題にも対応できるように、ヒト（職員）、モノ（施設・組織）、

また、平成30年度から令和4年度までを計画期間とした第1次行政経営プランを策定し、新しい行政課題にも対応できるように、ヒト（職員）、

モノ（施設・組織）、

カネ（予算）を最適配分する行政経営の考えのもと取り組んできた。

議員 第1次行政経営プランの実績は。

企画財政課長 事務

事業、行政組織、公共施設の3つの視点から、主に20の取り組みをしてきた。組織機構については、組織が膨張し縦割り化しないようスリム化を図ってきた。公共施設は、公共施設等再編計画を策定し、将来的な再編方針を示した。

総務課長 白石町定

員適正化計画を策定し、平成17年の合併時より79人を削減し、目標の255人を達成している。行政需要も多種多様化して

いるが、引き続き適切な定員管理と業務効率化を図る。

人材育成では、人

事評価を用いて職員の必要な能力や姿勢を明らかにし、昇給や任用等の処遇に適切に反映させる。時代とともに変改していく、求められる職員像や職場環境に順応できるように、人材育成基本方針の見直しを随時行いたい。



●新規採用職員の議会傍聴研修

問 これからの行政経営の基本方針は

答 限られた資源を効率的に最適配分する

議員 これからの行政経営の基本方針は。

企画財政課長 第2

次行政経営プランを策定し取り組んでいく。住民サービスの向上と業務の効率化、人材・組織力の強化、財政の健全化の3つを基本目標としている。未来につながる

議員 行財政改革のためのデジタル化推進の目的と高齢者のスマートフォン利用に係る情報弱者対策は。

総務課長 デジタル

技術を活用し、役場業務を効率化させ、町民からの相談業務や窓口業務を充実させることにより町民生活がより良いものへと変革することが目的と考えている。デジタル化のメリットを感じられるようにしたい。また、町民向けにスマートフォン活用の講習会を検討したい。

健全な行政経営を実現するためには、コスト削減と限られた資源を効率的に最適配分すること、これをこれまで以上に突き進める。



うちの
内野 さよ子 議員

問 保育所指針改定による保育所の役割と位置づけは

答 保育所が教育施設として位置づけられ、教育の共通化が図られた

問 小学校統合再編に向けて学童保育事業の運営体制について

答 子どもの最善の利益を考慮し、検討していきたい

問 「子ども基本法」の認識は

答 子ども施策を強力に実施する包括的基本法

議員 令和5年4月1日施行の「子ども基本法」の町の認識は。

保健福祉課長 少子化の進行、また児童虐待や不登校など子ども施策を明らかにし、強力に実施していくことと認識している。

議員 この法律のポイントは。

保健福祉課長 ①施策を総合的に推進②年齢制限がない③子どもの権利の4原則を理念として規定④これまでの政策、法律をたばねる⑤子どものための会議⑥子どもの意見の反映

議員 子ども子育て支援制度は8年が経過した。保育所が幼稚園や認定こども園と同様に幼児教育を担う施設として位置づけられたが、小学校入学時の状況が異なることが課題となっていたのでは。

保健福祉課長 保育所も幼稚園や認定こども園と同様な教育施設とされ、3歳以上の教育の共通化が図られた。

議員 町では1歳半健診、3歳児健診の義務づけ、その後就学時健診が行われている。発達に課題のある可能性のある子どもの療育につなげる方策は。

保健福祉課長 発達に課題のある可能性のある子どもについては医療機関での精密検査につないでいる。保育園では県の巡回相談を利用。

学校教育課長 就学に向けた取組みで毎年5月から年中・年長対象のスクリーニング、7月は新入児面接検査、8月には年中から中学3年までの相談会、10月は就学時健診、11月には教育支援委員会を行い、専門家による協議が行われる。

議員 平成28年、町機構改革の中で、「学童保育は学校教育と一体化し、教育委員会所管がわかりやすいのではないかと質問していたが。

保健福祉課長 県内では保健福祉部門所管が11市町、教育委員会所管が9市町でありメリット、デメリットがある。子どもの最善の利益を考慮し、検討していきたい。

議員 学童支援員の勤務開始時間設定については検討した方がよいのではないかと。

保健福祉課長 労働条件に関することであり、対応可能かを含め検討していきたい。



●小学校での学びの交流プロジェクト

総務常任委員会

江北町みんなの公園を視察

5月15日、江北町みんなの公園を視察し、施設の概要調査を行った。

令和元年度にオープンし、公園・交流棟・カフェを併設、マルシェや各種イベントも開催され、近年は月4千人を超える来園者数となっている。コンクリート囲いの造りについて江北町の担当者からは、周辺の商業施設が見えなくすすことともに、公園内の木々と合わせ、町のランドマークである御岳山と一体的に緑が連なるような設計にこだわったと説明があった。

また、地域住民の幸福度アップに繋げるため、高齢者の利用を増やすためのイベントや仕掛けが必要であるという貴重な意見を聞くことができた。



●みんなの公園にて施設の指定管理者から説明を受ける

文教厚生常任委員会

多久市スクールバス運行を視察

5月16日、多久市役所を訪れ、多久市教育委員会からスクールバス運行の概要や実績について説明を受け、運行上の課題について意見交換を行った。

また、多久市立東原庁舎中央校に出向き、子どもたちが実際に乗車する様子を見学した。

白石町内小中学校においては、統合再編を進めるにあたり、通学路の安全対策や遠距離通学者への通学支援、登下校時の様々な課題の調査を重ね、生徒が安全な学校生活を送れるような環境の整備を求めている。



●多久市の担当者から説明を受ける



●多久市スクールバス

産業建設常任委員会

焼米ため池現地調査

5月9日、焼米ため池の現地調査を行い、杵藤農林事務所から事前放流施設整備事業の概要説明を受けた。

令和元年と令和3年の豪雨により六角川流域では甚大な被害が発生し、農地・農業用施設にも多大な影響を及ぼした。佐賀県が取り組む内水対策プロジェクトの一つとして、焼米ため池に、豪雨に対する洪水調整容量（空き容量）を確保するための事前放流施設を設置することが目的であると説明された。広域的な治水対策として期待されていることが分かった。



●焼米ため池現地調査

全国町村議会議長・副議長研修会

5月23日、東京都内で開催された全国町村議会議長会主催の令和5年度町村議会議長・副議長研修会に、片淵栄二郎議長と内野さよ子副議長が参加した。

世界最高齢のアプリ開発者として知られるNPO法人ブロードバンドスクール協会理事若宮正子氏の講演では、自治体DXの成功には業務の棚卸をすること。高齢者のデジタルデバインド（情報格差）解消に向けて、スマートフォンの使い方を教える国の支援制度を利用するようアドバイスがあった。

誰ひとり取り残さないデジタル社会の実現に向けて、本町議会も意見を伝え続けていく必要性を認識した。



NPO 法人ブロードバンドスクール協会理事
若宮正子氏

最近の主な議会活動（4月～6月）

	日	曜	
4月	2	日	消防入退団式
	4	火	小中学校教職員異動に伴う辞令交付式
	10	月	議員例会・説明会
	12	水	議会だより編集会議
	14	金	杵島地区衛生処理組合杵島地区環境センター落成式
	18	火	商工会青年部通常総会
	19	水	婚活サポーター情報交換会
	20	木	議会運営委員会 白石町自衛隊家族会総会
	25	火	白石地区いちごトレーニングファーム第3期研修修了式並びにしろいし農業塾第5期生および白石地区いちごトレーニングファーム第5期研修生入校式 政経懇話会、政経セミナー SAGA2024国スポ・全障スポ白石町実行委員会総会
	26	水	4月臨時議会
27	木	ふくどみマイルランド公園わんぱく広場遊具落成式 佐賀地区建設関係合同期成会総会	

	日	曜	
5月	9	火	産業建設常任委員会所管事務調査
	10	水	議員例会・説明会
	12	金	白石地区共乾竣工式
	13	土	SAGAアリーナグラウンドオープン記念式典
	15	月	総務常任委員会所管事務調査
	16	火	文教厚生常任委員会所管事務調査
	17	水	政経セミナー 5月例会
	19	金	県町村議会議長会役員会、議長会議 杵島地区衛生処理組合議会臨時会 白石地区防犯協会役員会並び総会 社会教育委員会及び公民館運営審議会
	22	月	後期高齢者医療広域連合5月臨時会 杵藤地区町村議会議長会定期総会

	日	曜	
5月	23	火	全国町村議会議長・副議長研修会
	24	水	白石町商工会通常総代会
	26	金	議会運営委員会 白石町文化振興財団定時評議員会
	28	日	関西福富会
	29	月	筑後川土地改良事業杵島地区推進協議会総会 県議長会臨時総会、懇親会
	30	火	南部地区小児時間外診療センター運営委員会

	日	曜	
6月	2	金	須古小学校学校訪問
	3	土	須古地区地域づくり協議会総会
	5	月	議会6月定例会開会、議案審議
	6	火	一般質問（3名）
	7	水	一般質問（2名） 社会福祉協議会理事会
	8	木	一般質問（2名）、議員説明会
	9	金	焼米ため池事前放流施設操作開始式
	12	月	議案審議、閉会、議会だより編集会議
	14	水	六角小学校学校訪問
	15	木	観光推進協議会
	19	月	白石町防災会議
	21	水	有明西小学校学校訪問 婚活サポーター情報交換会
	23	金	白石中学校学校訪問
	24	土	東京白石会
27	火	白石小学校学校訪問 社会福祉協議会理事会	
28	水	議会だより編集会議	



要望書を 受け取りました

●町内建設業者の育成と建設労働者の雇用確保等
についての要望

提出者 白石町建設業組合 会長 溝口隆治

編集 後記



農繁期も過ぎ、見渡す限りの水田風景に風情を感じます。

これから夏本番に入りますが、コロナの位置付けが「5類」に下がったことにより、各地区さまざまな行事や祭り、子どもの夏休みの活動等行われると思えますが、近年の夏は、猛暑傾向にあり熱中症リスクが非常に高く、町民の皆様も体調管理にはくれぐれも注意をされ、お過ごし下さい。

また、気候変動による風水害のリスクも高まっており、自然災害に対する心構えや、避難の準備等、意識の高まりこそが命を守ります。

我々議会と致しましても、町民の皆様
の安心・安全につながるように、より一
層、努力していきますので、今後ともよ
ろしくお願いいたします。(重富)

議会戦隊 炊飯ジャー

作: Sachiemon

第37話「マイナンバー」



※マイナンバーとは

平成27年10月以降、住民票を有する全ての国民(外国人含む)一人一人に通知された12桁の番号のこと。行政の効率化、国民の利便性の向上などが期待されています。



白石町議会だより/第73号

発行/白石町議会 佐賀県杵島郡白石町大字福田1247-1
TEL 0952-84-7126 FAX 0952-84-6611

編集/議会広報特別委員会
責任者/白石町議会議長片淵栄二郎

広報委員 委員長 定松弘介
副委員長 友田香将雄
委員 中村秀子 重富邦夫 岸川信義 吉岡正博